

ひやく　しゃく　かん　とう

百尺竿頭

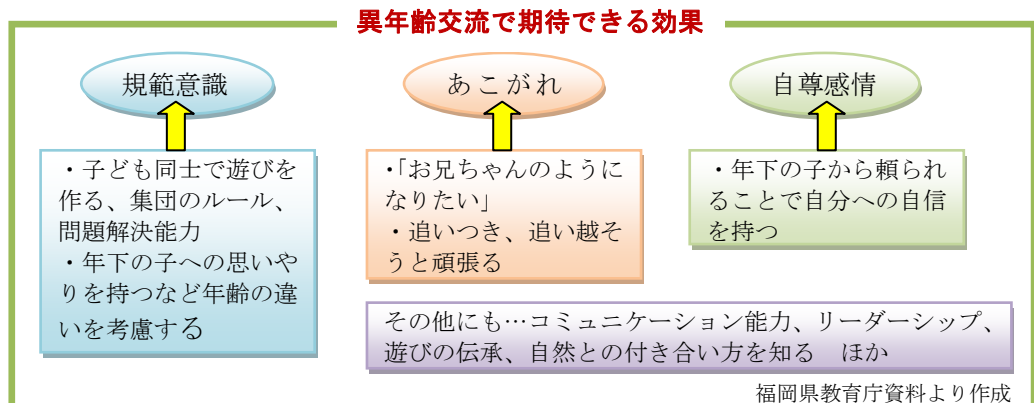
札幌市青少年山の家便り
第 17 号
平成 23 年 12 月 1 日 発行

札幌市青少年山の家
事業主任 山田 啓貴

～ 異年齢交流の価値 ～

私は子ども時代を小さな町で育ちました。家は商売を営み人が行き交い何より賑やかでした。今思うと近所にはおせっかいな程に強いコミュニティがありました。また、放課後はいつもの場所に誰かがいて遊ぶというのが日常で、年上のお兄ちゃんから年下の子まで勢ぞろい。皆で遊びを考える、ルールを決める、けんかを解決する…などの経験は何より規範意識が養われたように思います。子ども達それぞれに得意分野と共に何となく役割分担もあり、小さな社会で“個々が輝く”ステキな場所であったことを思い出します。

そんな異世代・異年齢交流の機会は、今の子ども達には少ないようです。近年の都市化や情報化などで私たちは便利で効率的な生活を手に入れました。しかし反面で人を介在させることが減り、人同士の繋がり希薄さを露呈しています。そんな社会背景の中で、子どもの遊びの多様化に伴い外遊びの機会が減少し、同年齢の友達だけのかかわりが大半のようです。子どもも大人も個人主義的な風潮が見え隠れする今の時代は寂しい限りです。



異年齢交流活動に積極的に取り組む学校も増えてきていますが、青少年山の家でもその課題に向き合うべく、主催事業「森もりキャンプ」を実施しています。異年齢集団による自然体験を通じた集団宿泊体験事業で、通常のキャンプ事業よりも幅広い対象の小学校全学年の児童に、それぞれの発達段階に応じたねらいを設定して実施しました。炊事活動では、包丁の扱いに不慣れな低学年の子の様子を見た高学年の子が、誰に言われるでもなくそっと手伝いをする場面が生まれたり、男女年齢の別なく宿泊室で楽しく遊んだり、異年齢交流ならではの価値ある交流の姿が随所に見られ、事業の目指す意図と共に子どもたちの成長にとって有意義なキャンプであったと感じています。

札幌市青少年山の家では今後も、多くの子ども達に自然体験活動の機会を提供し、人間性豊かな成長の一助となる事業を展開していきます。

ご 報 告

■札幌市青少年山の家運営協議会（11月16日）

施設設置者である市教育委員会、滝野公園、利用団体代表、地元自治会等の委員にお集まりいただき、今年度の山の家運営状況の報告や、サービス向上に向けた意見を協議いただきました。一様に山の家取り組みについて評価いただき嬉しく思います。今後も利用者の皆様に多くご利用いただける施設を目指して参りますので、よろしくお願いいたします。

（近日中にホームページにて当日の議事録を掲載する予定です）



【11月の利用者アンケートより】

○多くの変更などにも対応していただきました。良き対応に満足しています。

○プログラム等相談の内容に対して、丁寧に対応していただきました。

▲入口ゲート（滝野の森口）の閉門時間を延ばしてほしい。

→閉門時間の変更は全体の安全管理も含めまして現状においては難しい状況です。計画的な活動をお願いいたします。急病者が出たなど緊急時については対応が可能ですのでご相談ください。

【植物豆知識：イチイ】

北海道では一般にオンコといい、雪に強く品位があるので庭園によく利用されています。樹皮の赤味がかかった部分は、オヒョウの繊維などとともに煮て赤く染める染料として用いられてきました。染料の主な本体は樹皮中に含有されているフラボノイド類およびカテキン類であると考えられ、これらポリフェノール類には抗酸化作用などの生理活性作用を示すそうです。

アイヌの人々が樹皮を薬用に用いた報告は無いですが、赤い果実を利尿剤として用いてきました。一般に果実は有毒とされていますが、強心作用をもつ **taxinine** が発見されており、少量であれば有効なものと考えられています。

最近、イチイの樹皮および葉から強力な抗ガン作用を持つ化合物が発見され、卵巣がん、乳がん、肺がんなどの治療に適用されているそうです。みなさん知っていましたか？

参考文献：C. H. Zhang, *Plant Science*, **172**, 158 (2007)



※青少年山の家、定山溪自然の村のボランティアスタッフとして活動されている方を対象に、スキルアップを目的に行われたフォローアップ研修「北方文化圏におけるアイヌの植物利用について」を行いました。山を家の自然観察ボランティアである坂東英雄講師から多くを学びました。

発行者：札幌市青少年山の家指定管理者 財)札幌市青少年女性活動協会

住所 〒005-0862 札幌市南区滝野247番地

電話 011-591-0303 FAX 011-591-0394

URL <http://www.sapporo-yamanoie.jp>